

## 生徒自らスマホのルールづくり ～松川高校の取組～

## 〇 「断スマ」の取組 〇

昨年度、授業中のスマホ使用など風紀の乱れや、SNSに関する人間関係のトラブルが続出した松川高校では、先生方からのスマホ使用ルールの提示が検討された。「本来スマホ管理は自分たちですべき、そのためにも使用ルールは自分たちで作るべきではないか」と考え、3月から生徒会中心にスマホのルールづくりを本格的に検討し始める。1、2年生対象にアンケートを実施し、「全校でルールづくりを真剣に考えるためには、全員でスマホを使用しない学校生活を送る体験 通称『断スマ』をすることで、不便さやスマホの必要範囲など、今まで見えなかった何かが見えてくるのでは」との結論に達し、全校生徒に提案することとなった。

## 松高スマホルールが完成するまでの流れ

- 4月 5日(金) 1年生対面式で全校生徒に提案
- 4月 11日(木) 生徒総会で、自分たちでスマホルールを作ること、「断スマ」を3日間行うことを可決
- 4月 15日(月) 「断スマ」(朝のSHRにてスマホを回収、～17日(水) 放課後SHRにてスマホを返却)を実施
- 4月 26日(金) 全校ディスカッションを実施
- 9月 5日(木) 臨時生徒総会で「松高スマホルール」「ルールの評価」「断スマ」を賛成多数で可決
- 9月 20日(金) テスト前日「断スマ」を実施
- 9月 28日(土) 高校生ICTカンファレンス2019で発表
- 9月 30日(月) 松高スマホルール施行

## 全校生徒に「断スマ」の意義を理解してもらうまで

「何故、スマホを使用しない日を作らなければならないのか」と不満を持ち、生徒会役員に対する抗議も。しかし、繰り返しクラス訪問して、スマホルールづくりには断スマは必要であることを必死で訴える。その姿を見て、断スマ実施を説得する生徒も現れ始める。僅差ではあったが生徒会案を可決できた。

## 4月の「断スマ」を実施しての感想

1年生

- ・友達と話す回数が多くなった。
- ・話したことがなかった人と沢山話ができ、仲良くなることができたので断スマはいいと思いました。
- ・案外楽しかった。断スマのおかげで友達を作るきっかけになった。

2年生

- ・授業中にスマホの通知音が鳴らなかったため集中できた。
- ・人と話すことが苦手なので不安だったが、この断スマが話題づくりになり、友達と話すことができ、スマホがなくても大丈夫なんだと思った。
- ・最初は不安であったが、本を読むなど、他のことを見つけて過ごすことができたので新鮮だった。

3年生

- ・授業中スマホをやっている人がいなくて、授業に集中することができた。
- ・思っているほど苦ではなかった。
- ・調べ物をするときに使いたいときはあったけれど、友達と話したり、他のことをするのに時間を使えて良かった。
- ・調べものをする時にスマホに結構頼っていたのだと実感した。

職員

- ・休み時間に、他人とコミュニケーションを取る遊びが流行ったようだ。
- ・思った以上に抵抗がなく生徒たちが断スマを受け入れているようで驚いた。
- ・貴重な体験だったと思う。無いなら無いで、自分達で工夫してコミュニケーションをとっていた。

## 断スマからルールづくりへ 全校ディスカッションで全校生徒の意見を集約

4月26日(金)には以下のような形で、全校ディスカッションを行いました。  
〈実施方法〉全校生徒を1グループ4~5人(60グループ:学年ミックス)にし、各グループで意見交換を行う。(司会進行:生徒会役員、アドバイザー:職員)  
〈討議内容〉・「断スマ」を行ってみたいの感想 ・今の松高生に必要なルール  
・スマホの使い方について、自分たちの体験談から考えること

生徒会が作成した参考資料を切り口に、とても活発な議論となりました。「断スマ」の体験から、どの様なルールが必要であるか検討できました。全校生徒から具体的な意見を集約できたので、それを基本に松高スマホルールの原案を生徒会で作成しました。



### 先生方の応援

先生も授業やテストでスマホ関連の記事を取り上げました。「WHOも病気と認定『ゲーム障害』の深刻度」(1/13毎日新聞)、松川高校全校ディスカッションの新聞記事を題材にしてSNSに対する生徒の意識向上に協力しました。

### 臨時生徒総会にて、松高スマホルールを可決

9月5日(木)の臨時生徒総会で「松高スマホルール3カ条」、「ルールの評価」、「断スマ」の3つの提案をして、全て賛成多数で可決されました。

#### ○「松高スマホルール3カ条」

- 1 授業中、机に出さずマナーモードにし、触ることをしない
- 2 公共の場で以下のことを守る(学校内も含め)
  - ①マナーモードにする ②盗電しない ③音楽を流すことなどをしない
- 3 SNSを使うに当たって以下のことを守る
  - ①他人の悪口、誹謗中傷を書かない ②個人情報を載せることはしない
  - ③投稿する内容は自分自身で責任を持ち、再確認した上で投稿する



○評価について … 毎月、「松高スマホルール」について、A(大変良い)、B(良い)、C(悪い)、D(大変悪い)の4段階で自己、全体評価を全校生徒に行い結果を発表する。

○断スマについて … テスト前日を断スマの日とし、テスト勉強する雰囲気をつくる以上を9月20日(金)~ 実施しています。

### 受け継がれるルール 高校生ICTカンファレンスにて

高校生ICTカンファレンス2019に新生徒会役員9名が参加して、他校生と議論をし、「断スマ」の取組や小中学生へのメッセージを発表しました。松高スマホルールは2年生が受け継ぎ取り組んでいきます。長野県教育委員会では、このような生徒たちの主体的なルールづくりが各校で行われていくことを期待しています。



※「ユビキタス@nagano」のバックナンバーや指導資料などをダウンロードできます。

長野県教育委員会HP > 生徒指導

URL <http://www.pref.nagano.lg.jp/kyoiku/kyoiku/shido/index.html>

生徒指導総合連絡会議事務局 担当:長野県教育委員会事務局 心の支援課 生徒指導係  
Tel 026-235-7436(直通) Fax 026-235-7484 E-mail kokoro@pref.nagano.lg.jp